

# 特集 令和の授業の新常識 学習のパートナーはタブレット! 私たちのタブレット活用術



3年2月からスタートした、区のGIGAスクール構想。令和の授業では、もはやノートや鉛筆のように、当たり前でタブレットなどを活用しています。学校や家庭で、どのように活用されているのか、小学校の活用術を紹介します。

図学校ICT課学校ICT運用係 ☎5722-9148、☎5722-9332

## GIGA スクール 構想

GIGAスクール構想とは、1人1台のタブレットなどと高速大容量の通信ネットワークの一体的な整備により、多様な子どもたちが誰一人取り残されことなく、一人ひとりの資質や能力がより育成できるICT教育の実現を目指した、文部科学省が提示する教育改革です。

※GIGA=Global and Innovation Gateway for Allの略。全ての人にグローバルで革新的な入り口をという意味で、子どもたちへICT教育環境を提供すること

※ICT教育=ICTは、Information and Communication Technologyの略で、情報通信技術という意味。ICT教育とは、パソコンやタブレット、インターネットなどの情報通信技術を活用した教育手法のこと

## 子どもたちの 授業での活用方法

ICTで、授業がどのように変わったのかを紹介します。

### いつでも

疑問について深く調べたり、自分に合った進度で学習をしたりすることが期待できます。



### いつもの授業では

友達のいろいろな意見がすぐに画面で見られるので、考えながら学習する機会が増えました。また、自分の考えも伝えやすくなりました。



### 音楽の授業では

画面に表示されるリズムに合わせて、打楽器の練習をしたり、アプリでピアノの練習をしたりしています。

## みんなはどう使っている?



南部さん (6年生)

よく使うのはクラス全員で情報を共有できる機能です。運動会ときは、先生が踊った動画を、みんなで見て踊ったり、休みの日はその動画を見て1人で練習したりしました。また、授業をきっかけにプログラミングに興味をもちました。本格的なプログラミングにも挑戦したいです。

タブレットを使ったアンケートでみんなの意見を募集するなど、授業だけでなく係の活動にも活用しています。また、学校を休んでいる友達に授業などが配信されていますが、これからは他の学校の友達とつないで、考えていることを共有できたらいいと思います。



村橋さん (6年生)

## どこでも

※携帯端末専用の通信規格

LTE通信(※)を使っているため、野外や体育館でも活用できます。また、教室の外で、分からないことをインターネットを使って調べることができるため、子どもたちの興味・関心を高めることが期待できます。

### 校外学習では

公園の樹木や花を撮影し、植物の特徴を調べたり、観察記録をつけたりしています。



### 体育の授業では

マット運動の様子を撮影し、良い動きをグループで共有しています。

## だれとでも

意見交換や発表などを通じて、思考力、判断力、表現力などを高め合うことが期待できます。

### グループ学習では

グループで役割を分担して、一つの作品を制作します。自宅にいる友達も顔を見ながら一緒に作業できます。



## 先生が考える活用方法

一人ひとりの考え方のプロセスを知ることがタブレット導入で可能になりました。

蛭田先生



子どもたちの学びのために  
自分もアップデートして  
頑張っています

これまでの授業は調べる時間を多めに取っていましたが、タブレットの導入で今では調べる時間は短くなり、その分、情報を共有して話し合う時間が作れるようになりました。また、班や隣同士が限界だった話し合いも、遠くの席に座っている友達の考えも共有することができます。授業だけでなく、係活動でも自分のアイデアを取り入れながら活用している子もいて、その発想には驚かされます。

タブレットをたくさん使うことで、子どもたちの学びがより面白くなることを目標に、模索しながら授業などを工夫しています。



▲国語の授業では、みんなの答えが分かりやすく分類して見える



▲ウサギの骨を描く理科の授業では、一人ひとりの考え方が一覧で見える

## 家庭での活用方法

持ち帰ったタブレットで、自宅で授業の予習・復習、宿題ができます。その他にも、専用アプリの導入により、保護者のスマートフォンなどから、学校との連絡がとりやすくなりました。

勉強するのが  
楽しくなりました



西井さん 親子

宿題をするときは、分からない言葉や知らないことを検索するようになりました。夏休みの自由研究では、好きなプロ野球選手を調べて、ランキングなどを作成したいです。

先生との連絡が  
便利になりました



### 保護者の声

一番使うのは欠席連絡です。アプリに欠席理由を書いて送信するだけで済みます。他には「お便り・資料連絡」も便利です。家の中がプリントでいっぱいにならず、大事な情報を見落とさなくなりました。

## ICT 支援員がバックアップ

ICT機器全般の操作支援や授業支援、情報モラル教育の授業を実施します。

先生の授業準備から授業中の子どもの操作面まで、幅広く支援しています。今年度から全ての区立小・中学校などでクラウド型授業支援アプリ(※)が導入されました。先生も子どもも初めて使うアプリなので、活用できるようサポートしていきます。

※個々の意見などをオンライン上で共有できるアプリ



ICT支援員  
是枝さん

先生と子どもを  
支援しています



◀アプリの使い方や  
操作方法をアドバイス

## タブレット使用ルールを 定めています(コード①)

他の人が嫌な気持ちになるような表現はしない、20分に1度は速くの景色を20秒ほど見て目を休ませるなどの使用ルールを定めています。



## MEGURO スマートスクール・ アクションプラン(コード②)

子どもたちが、これからの時代に求められる資質・能力を確実に備えることができる学校教育を実現するための計画です。ICTを有効に活用し、4つの目標を実現していきます。

- ① 児童・生徒の視点 ICTを活用した個別に最適化された学びと、協働的な学びによる新しい時代に必要となる資質・能力の向上
- ② 教員の視点 教員のICT活用指導力の向上
- ③ 働き方改革の視点 校務の情報化の推進による教育活動の質の改善
- ④ ICT環境整備の視点 安全安心にいつでも使えるICT環境の整備